

【防災対策について】

調査期間 R2.7.14 ~ R2.7.27
 回答率 90.5% 回答者数 285人

アンケートの趣旨

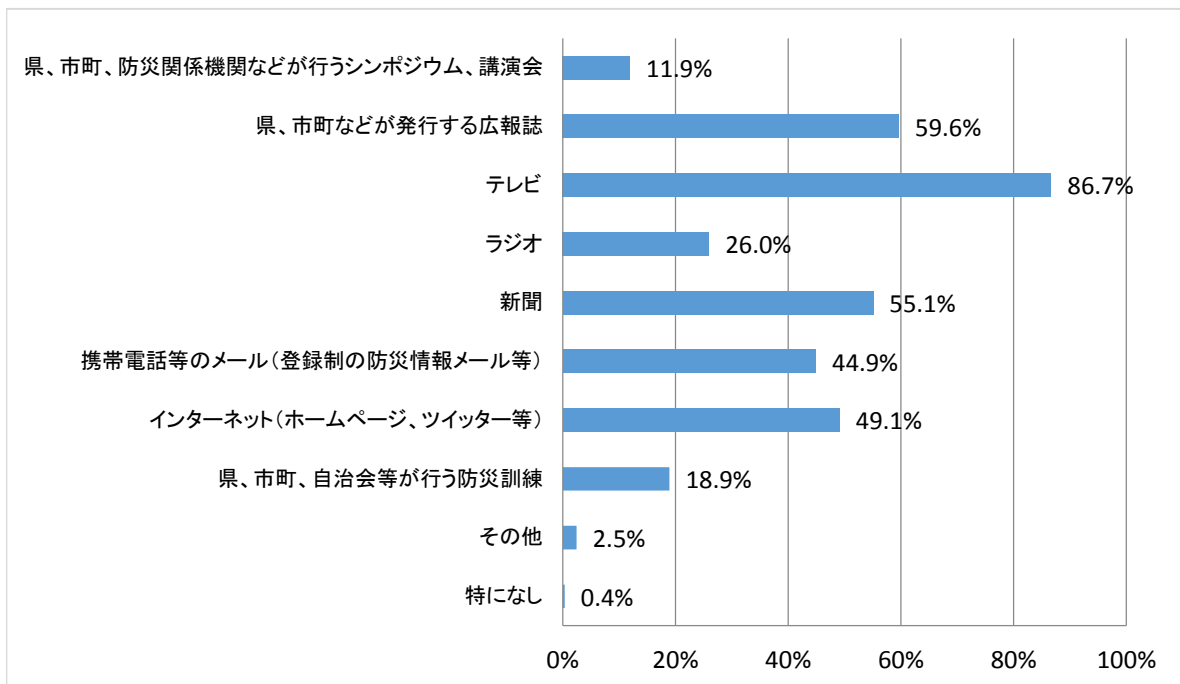
香川県は、比較的災害の発生が少ない地域でしたが、平成16年台風災害で、甚大な被害が生じたことを踏まえ、県では、平成18年7月に、自らの身は自らで守る「自助」、地域の安全は地域住民が互いに助け合って守る「共助」、行政による「公助」を基本とした「香川県防災対策基本条例」を制定し、災害に強い県土づくりに取り組んできました。

こうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災や平成28年4月に発生した熊本地震、平成30年7月豪雨災害では、各地で甚大な被害が生じました。また、近い将来発生が予測されている南海トラフを震源とする地震では、非常に強い揺れや津波による被害が予測されています。このため、県では、防災対策について、これまでの取り組みの検証を行い、必要な対策を講じるとともに、「香川県地域防災計画」の見直しを行い、大規模災害への対応の充実を図っているところです。

今回のアンケートでは、皆さまの意見をお聞きし、今後の防災対策に関する施策の参考とさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

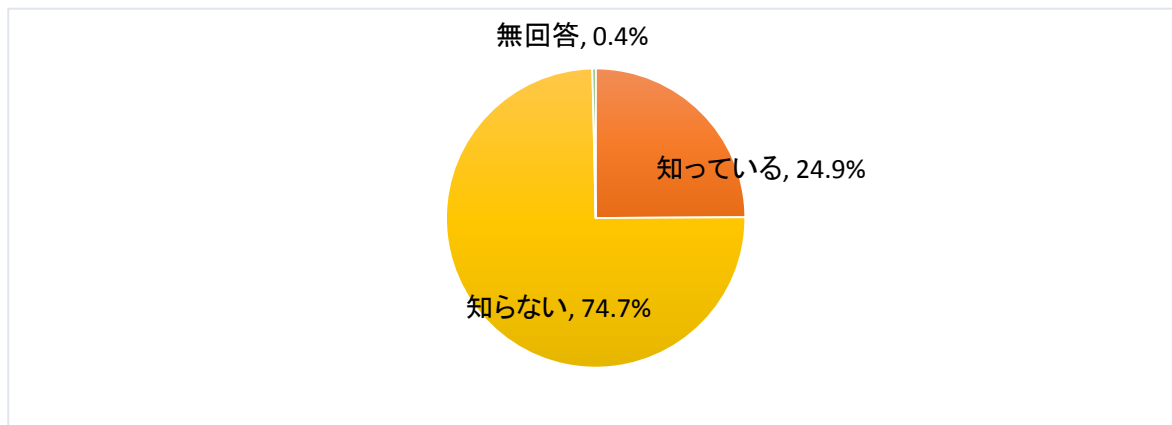
【問1】あなたは、日頃、災害に関連する情報や防災対策の方法などについて、どのような手段を通じて情報を得ていますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
県、市町、防災関係機関などが行うシンポジウム、講演会	34	11.9%
県、市町などが発行する広報誌	170	59.6%
テレビ	247	86.7%
ラジオ	74	26.0%
新聞	157	55.1%
携帯電話等のメール(登録制の防災情報メール等)	128	44.9%
インターネット(ホームページ、ツイッター等)	140	49.1%
県、市町、自治会等が行う防災訓練	54	18.9%
その他	7	2.5%
特になし	1	0.4%



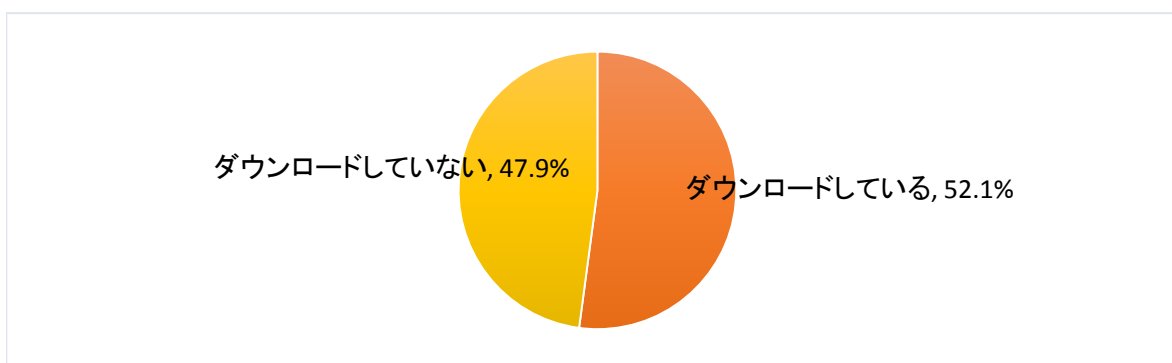
【問2】あなたは、県が本年4月1日から、防災アプリ「香川県防災ナビ」の提供を開始したことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	71	24.9%
知らない	213	74.7%
無回答	1	0.4%
計	285	100.0%



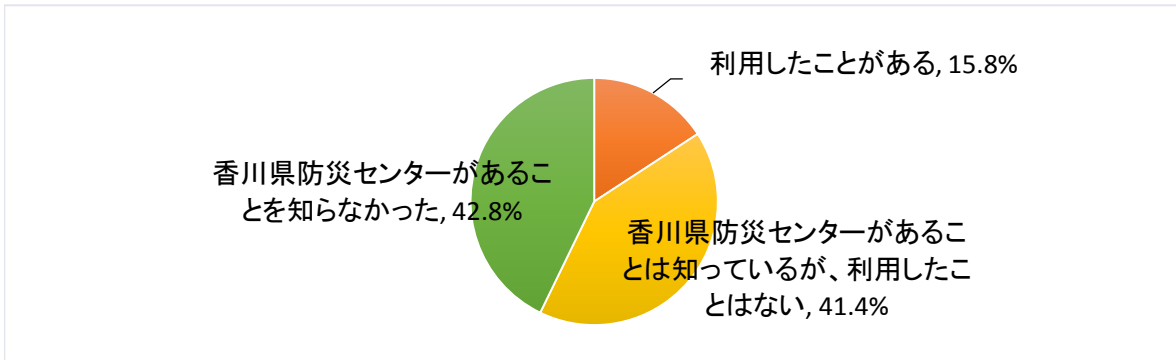
【問2-1】問2で「知っている」と答えた方にお聞きします。あなたは、防災アプリ「香川県防災ナビ」をダウンロードしていますか。次の中から1つだけ選んでください。（ダウンロードしていない場合はその理由もお教えください。）

選択肢	回答者数	構成比
ダウンロードしている	37	52.1%
ダウンロードしていない	34	47.9%
計	71	100.0%



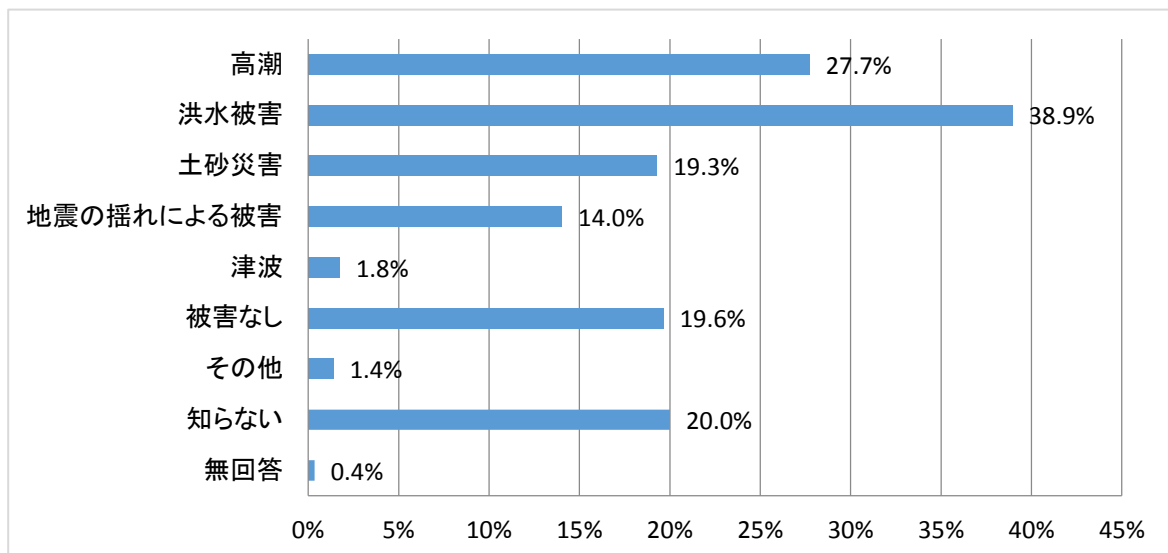
【問3】ここからは全員の方にお聞きします。
 あなたは、地震体験や消火体験などができる「香川県防災センター」（高松市生島町）を利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
利用したことがある	45	15.8%
香川県防災センターがあることは知っているが、利用したことはない	118	41.4%
香川県防災センターがあることを知らなかった	122	42.8%
計	285	100.0%



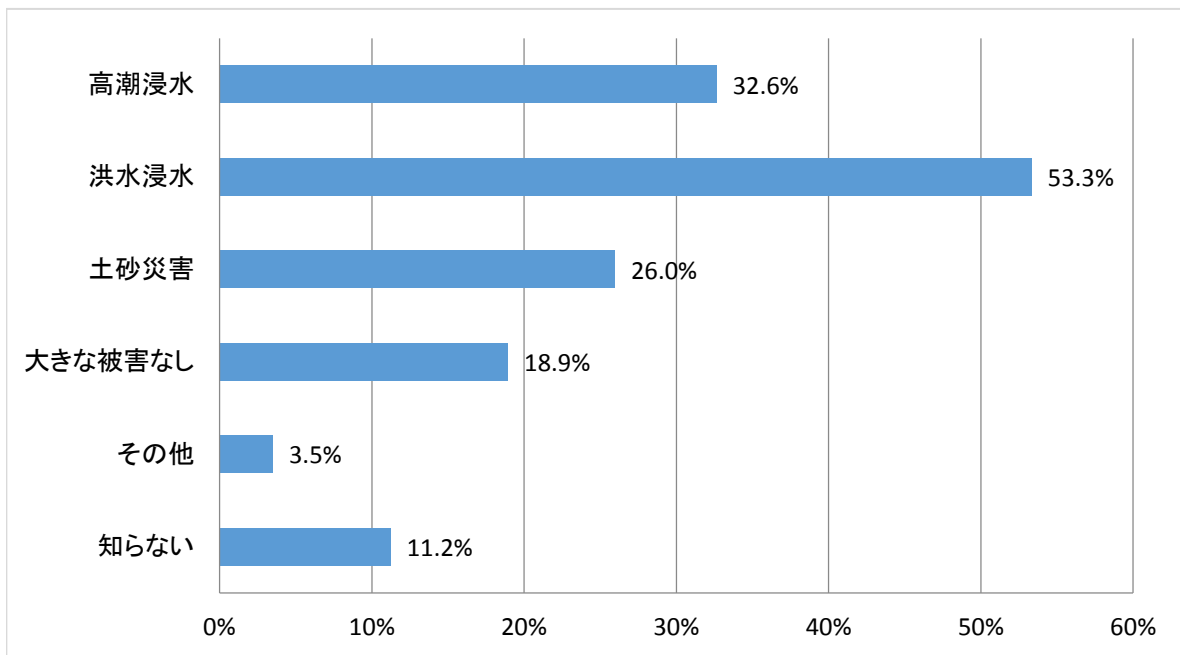
【問4】あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害や地震などで、過去にどのような被害があったか知っていますか。次の中から（被害なしも含む）すべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
高潮	79	27.7%
洪水被害	111	38.9%
土砂災害	55	19.3%
地震の揺れによる被害	40	14.0%
津波	5	1.8%
被害なし	56	19.6%
その他	4	1.4%
知らない	57	20.0%
無回答	1	0.4%



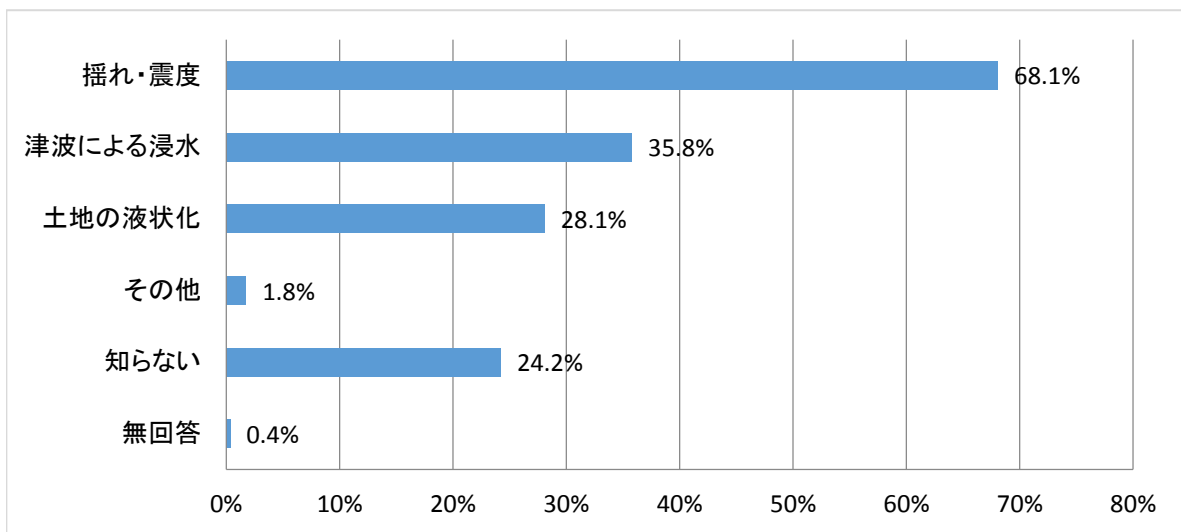
【問5】あなたの住んでいる地域では、台風、集中豪雨などの風水害によって、どのような被害を受ける可能性があるか知っていますか。次の中から（被害なしも含む）すべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
高潮浸水	93	32.6%
洪水浸水	152	53.3%
土砂災害	74	26.0%
大きな被害なし	54	18.9%
その他	10	3.5%
知らない	32	11.2%



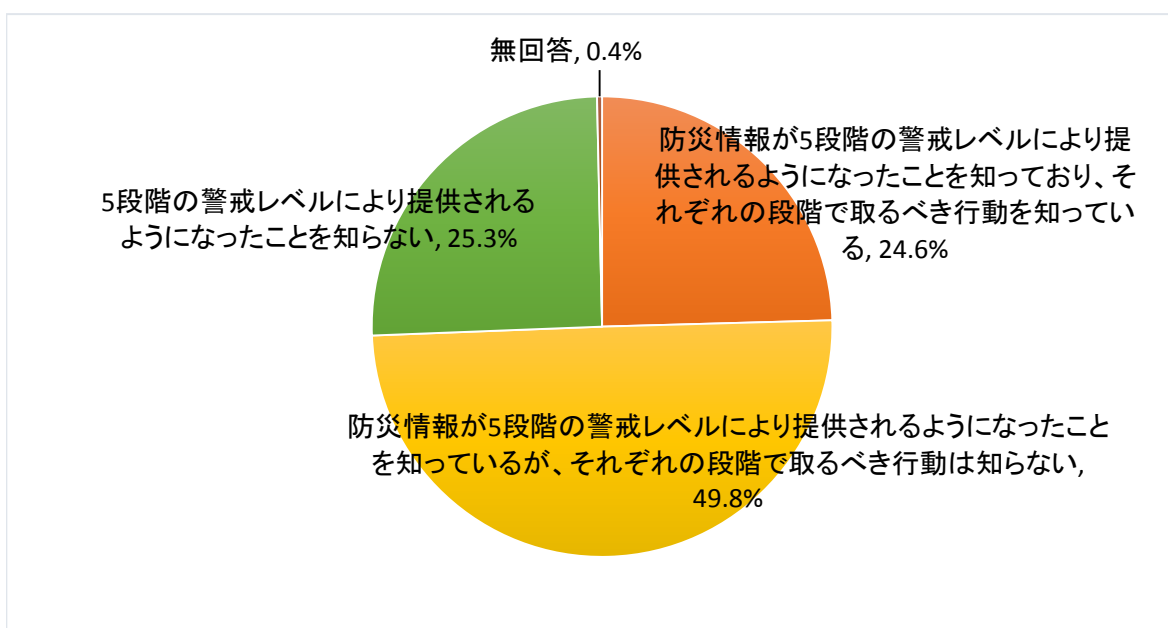
【問6】県は、平成25年3月から4回にわたって、新たな地震・津波被害想定や被害シナリオなどを公表しましたが、あなたの住んでいる地域では、南海トラフを震源とする地震が発生した場合、どのような現象（揺れや津波、液状化など）や被害が予想されているか知っていますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
揺れ・震度	194	68.1%
津波による浸水	102	35.8%
土地の液状化	80	28.1%
その他	5	1.8%
知らない	69	24.2%
無回答	1	0.4%



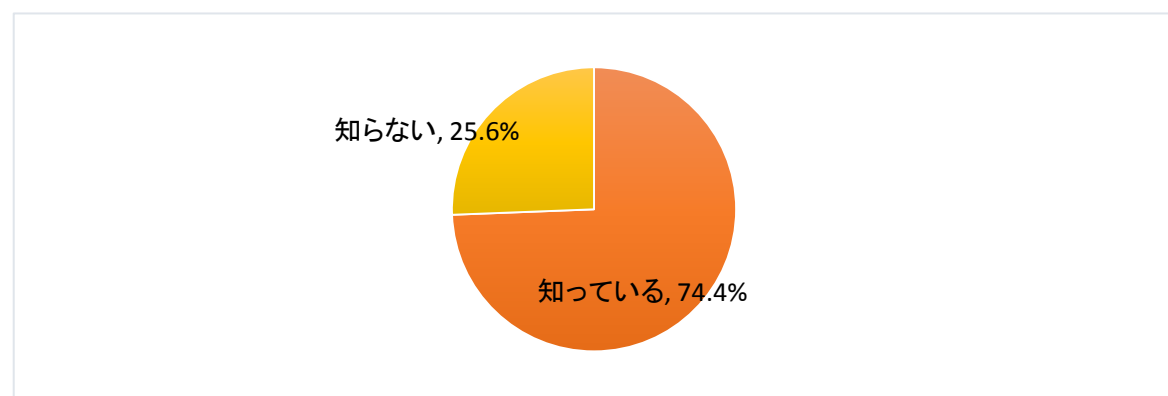
【問7】 あなたは、出された情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っており、それぞれの段階で取るべき行動を知っている	70	24.6%
防災情報が5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知っているが、それぞれの段階で取るべき行動は知らない	142	49.8%
5段階の警戒レベルにより提供されるようになったことを知らない	72	25.3%
無回答	1	0.4%
計	285	100.1%



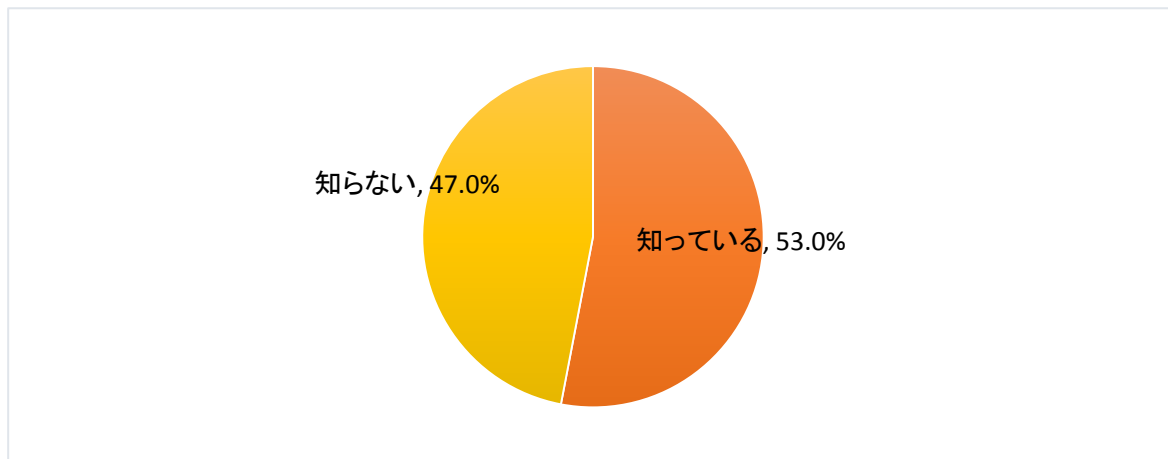
【問8】 全員の方にお聞きします。
あなたは、自宅で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよいか知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	212	74.4%
知らない	73	25.6%
計	285	100.0%



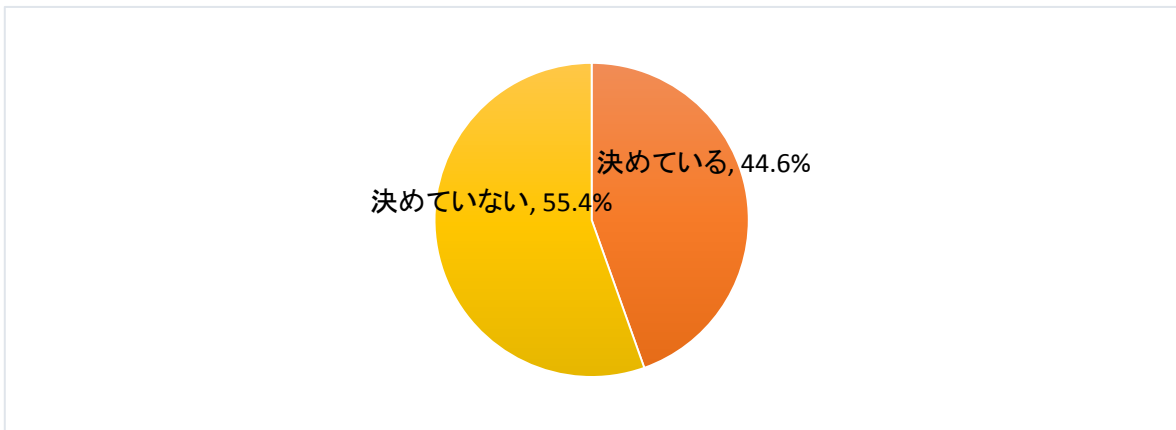
【問9】お勤め又は学生の方にお聞きします。
あなたは、職場又は学校で災害にあったとき、どのような経路でどこへ避難すればよい
か知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	88	53.0%
知らない	78	47.0%
計	166	100.0%



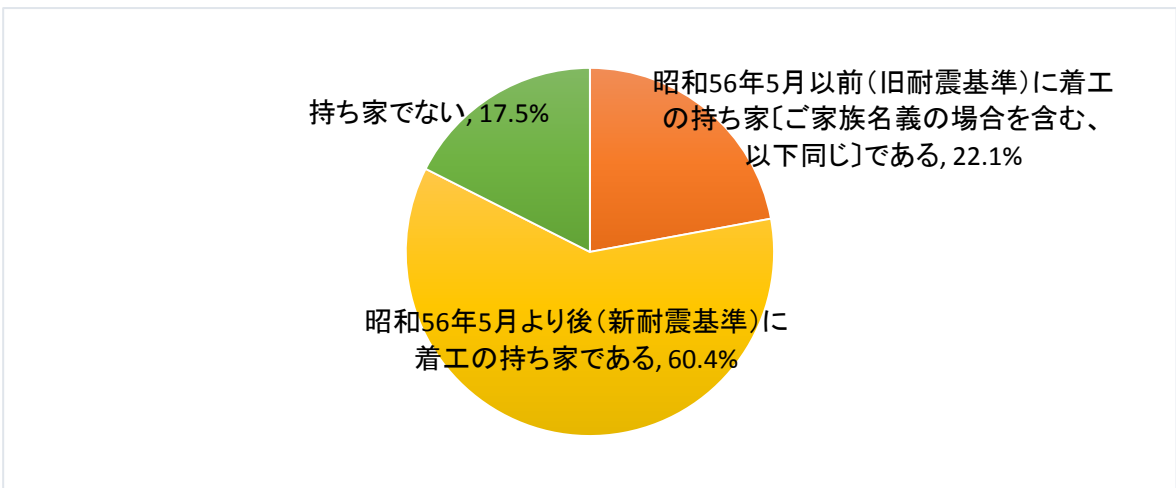
【問10】 ここからは全員の方にお聞きします。
 あなたのご家庭では、避難した場合の家族の集合場所やお互いの連絡方法を、話し合っ
 て決めていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
決めている	127	44.6%
決めていない	158	55.4%
計	285	100.0%



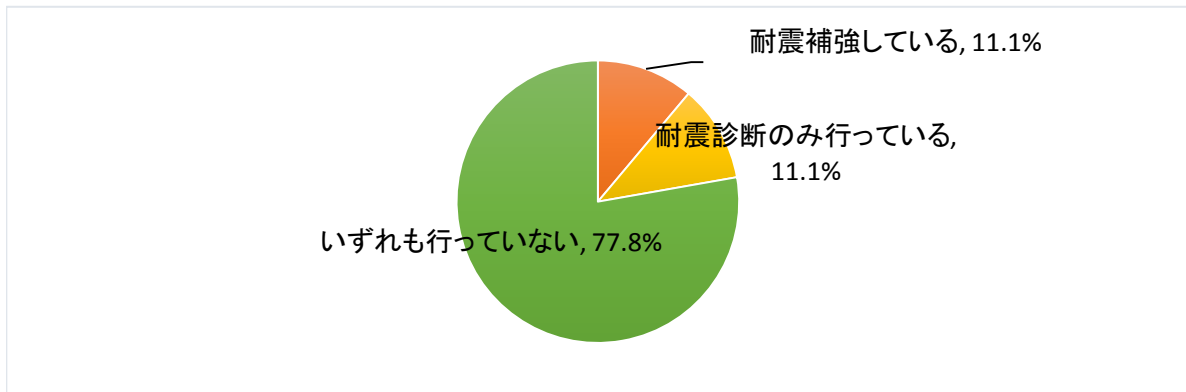
【問11】 ご自宅についてお聞きします。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
昭和56年5月以前(旧耐震基準)に着工の持ち家[ご家族名義の場合を含む、以下同じ]である	63	22.1%
昭和56年5月より後(新耐震基準)に着工の持ち家である	172	60.4%
持ち家でない	50	17.5%
計	285	100.0%



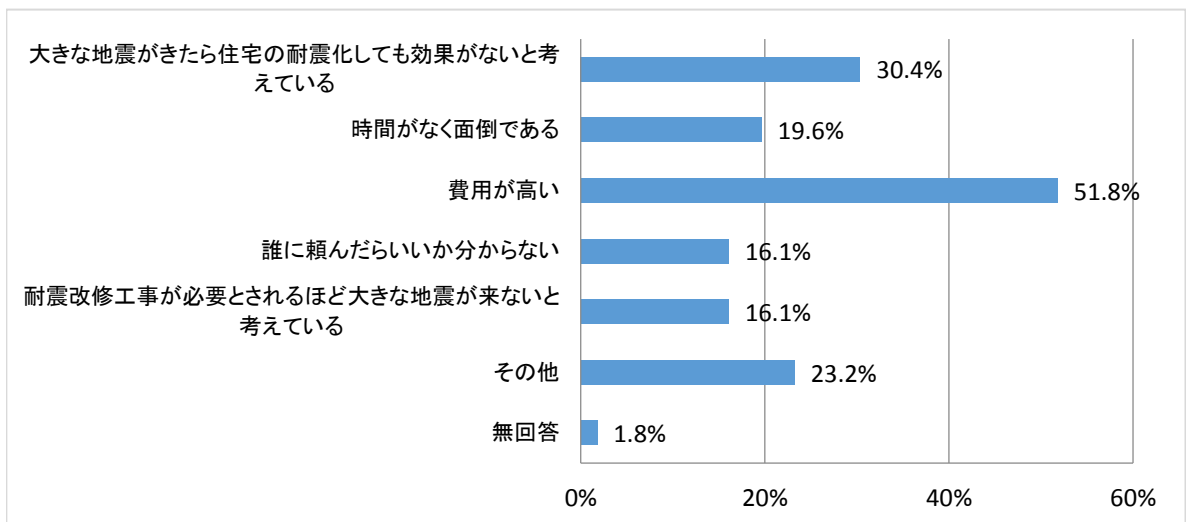
【問11-1】問11で「昭和56年5月以前（旧耐震基準）に着工の持ち家〔ご家族名義の場合を含む、以下同じ〕である」と答えられた方にお聞きします。
あなたのお住まいは耐震性を調査し、必要な補強を行っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
耐震補強している	7	11.1%
耐震診断のみ行っている	7	11.1%
いずれも行っていない	49	77.8%
計	63	100.0%



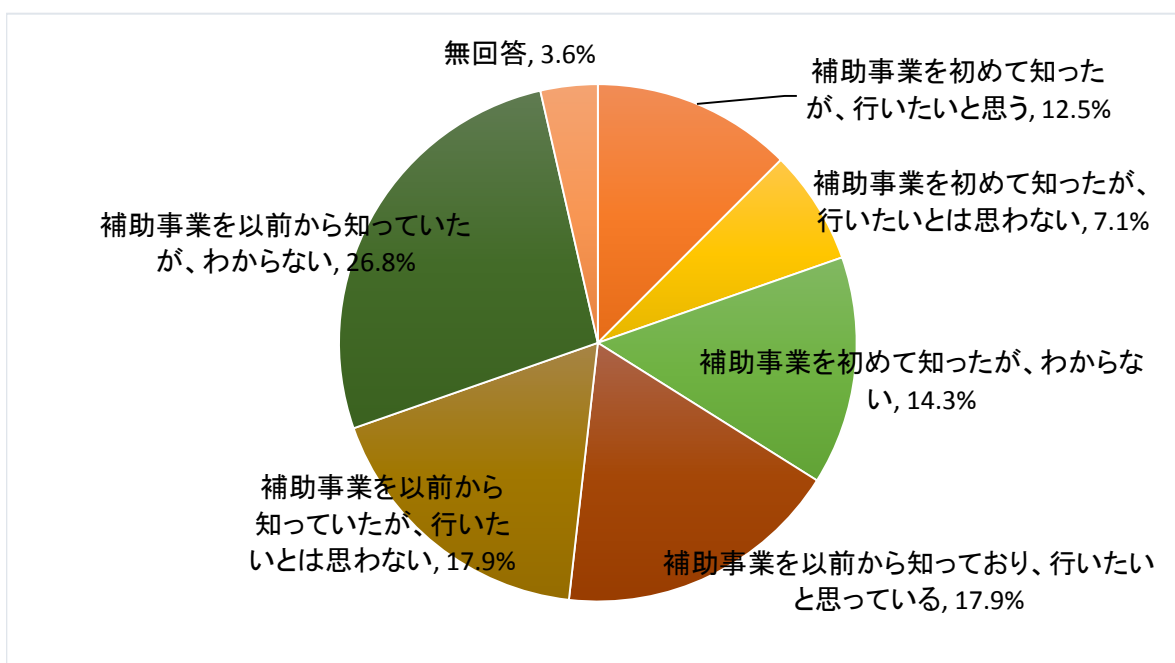
【問11-2】問11-1で「耐震診断のみ行っている」または「いづれも行っていない」と答えられた方にお聞きします。
その理由で次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数	構成比
大きな地震がきたら住宅の耐震化しても効果がないと考えている	17	30.4%
時間がなく面倒である	11	19.6%
費用が高い	29	51.8%
誰に頼んだらいいか分からない	9	16.1%
耐震改修工事が必要とされるほど大きな地震が来ないと考えている	9	16.1%
その他	13	23.2%
無回答	1	1.8%



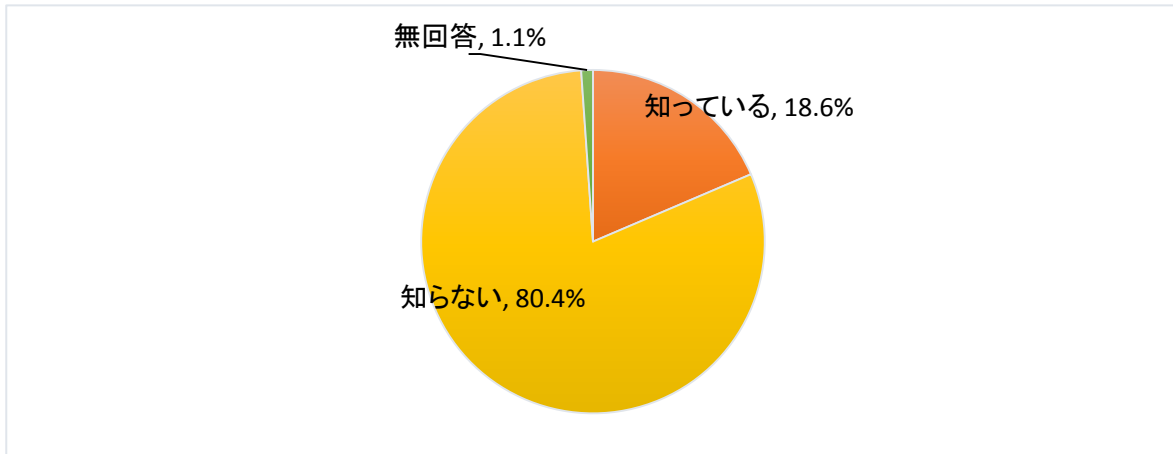
【問11-3】問11-1で「耐震診断のみ行っている」または「いずれも行っていない」と答えた方にお聞きします。
 県では、平成23年度から市町と連携して、民間住宅の耐震診断や耐震改修工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して耐震診断や耐震改修工事を行いたいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数 56	
	回答者数	構成比
補助事業を初めて知ったが、行いたいと思う	7	12.5%
補助事業を初めて知ったが、行いたいとは思わない	4	7.1%
補助事業を初めて知ったが、わからない	8	14.3%
補助事業を以前から知っており、行いたいと思っている	10	17.9%
補助事業を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	10	17.9%
補助事業を以前から知っていたが、わからない	15	26.8%
無回答	2	3.6%
計	56	100.1%



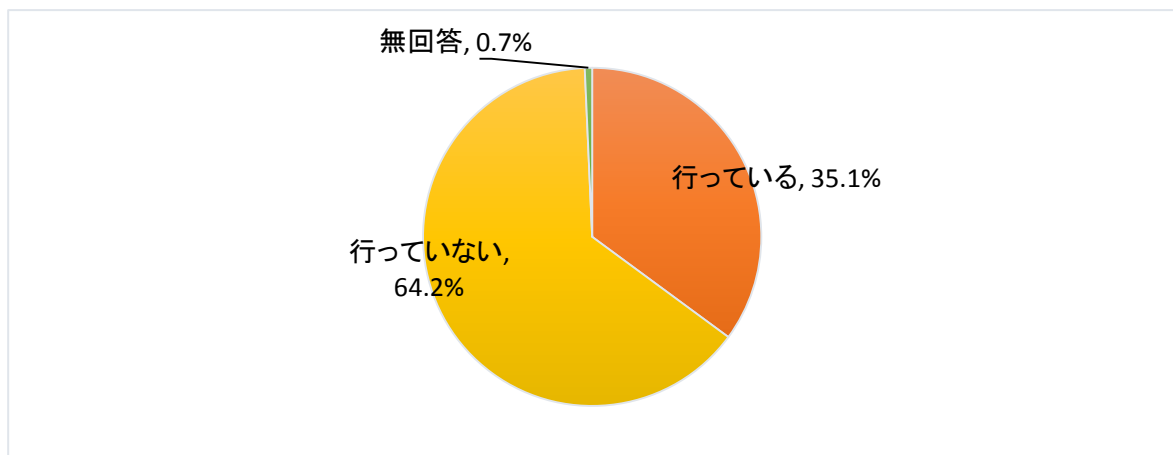
【問12】ここからは全員の方にお聞きします。
 平成30年度から、県では、住宅の耐震化をより一層推進するために、安価で短期間に耐震化できる「低コスト工法」の普及啓発に努めていますが、知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	53	18.6%
知らない	229	80.4%
無回答	3	1.1%
計	285	100.1%



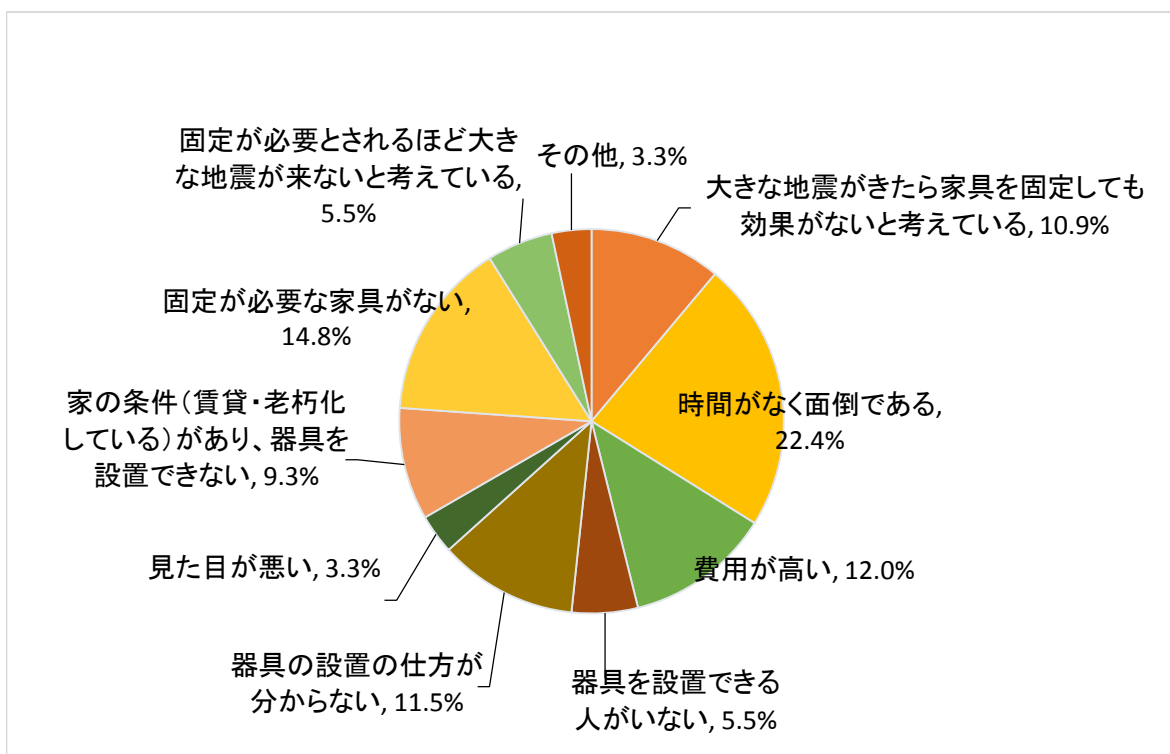
【問13】あなたのご家庭では、地震に備えて、家具の固定化など家具の転倒防止対策を行っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
行っている	100	35.1%
行っていない	183	64.2%
無回答	2	0.7%
計	285	100.0%



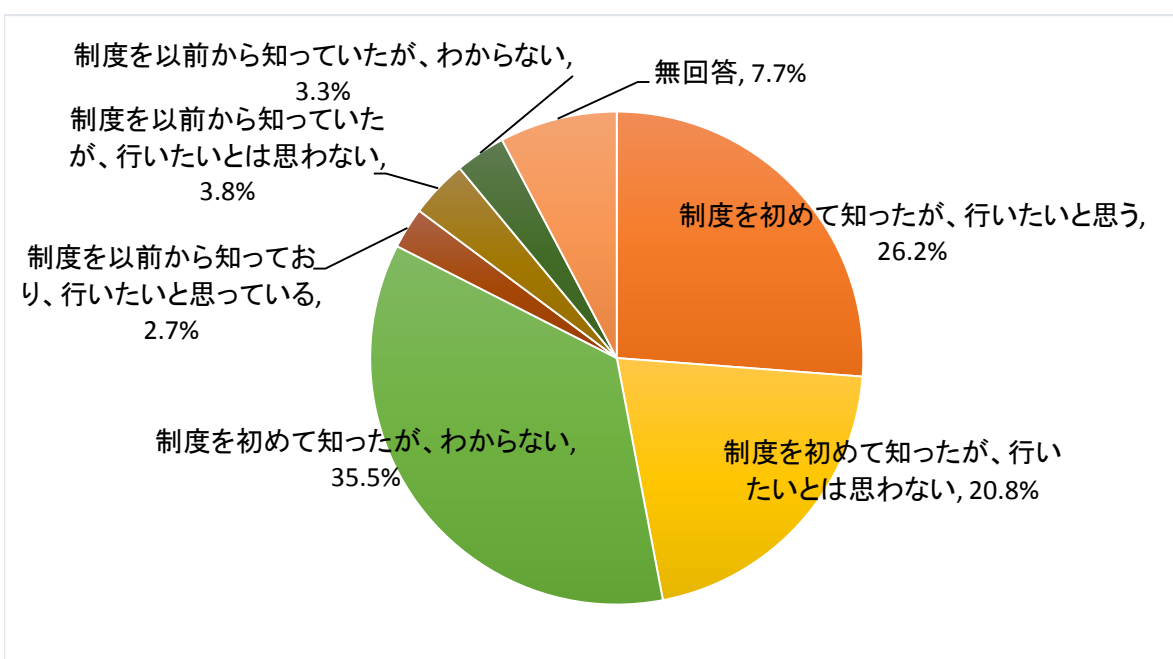
【問13-1】問13で「行っていない」と答えた方にお聞きします。
行っていない理由について、次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
大きな地震がきたら家具を固定しても効果がないと考えている	20	10.9%
時間がなく面倒である	41	22.4%
費用が高い	22	12.0%
器具を設置できる人がいない	10	5.5%
器具の設置の仕方が分からない	21	11.5%
見た目が悪い	6	3.3%
家の条件(賃貸・老朽化している)があり、器具を設置できない	17	9.3%
固定が必要な家具がない	27	14.8%
固定が必要とされるほど大きな地震が来ないと考えている	10	5.5%
その他	6	3.3%
無回答	3	1.6%
計	183	100.1%



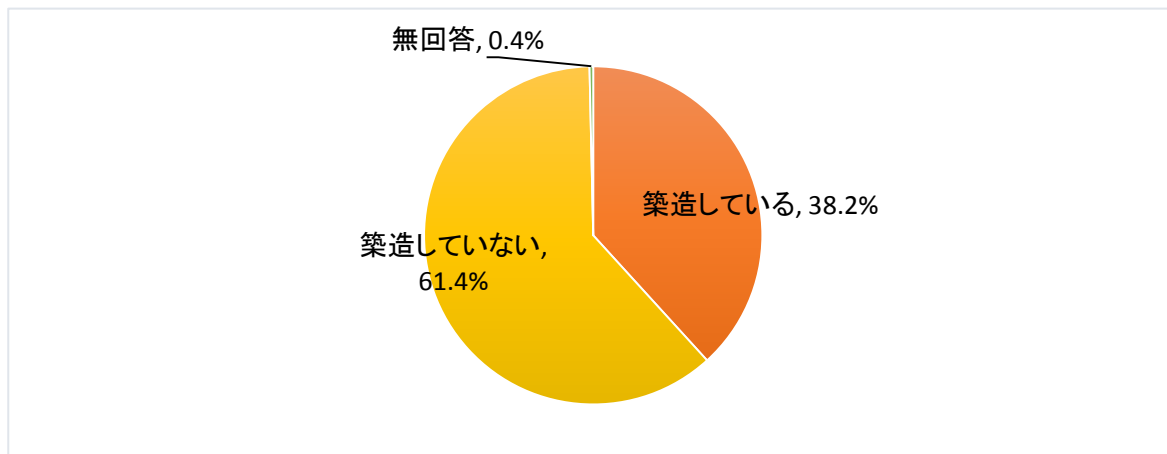
【問13-2】問13で「行っていない」と答えた方にお聞きします。
 県では、令和2年度から、市町や香川県防災士会と連携して、家具の固定方法のアドバイスや固定器具の取付支援を行う「家具類固定サポート制度」を実施していますが、今後、この制度を利用して家具類の転倒防止対策を行いたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
制度を初めて知ったが、行いたいと思う	48	26.2%
制度を初めて知ったが、行いたいとは思わない	38	20.8%
制度を初めて知ったが、わからない	65	35.5%
制度を以前から知っており、行いたいと思っている	5	2.7%
制度を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	7	3.8%
制度を以前から知っていたが、わからない	6	3.3%
無回答	14	7.7%
計	183	100.0%



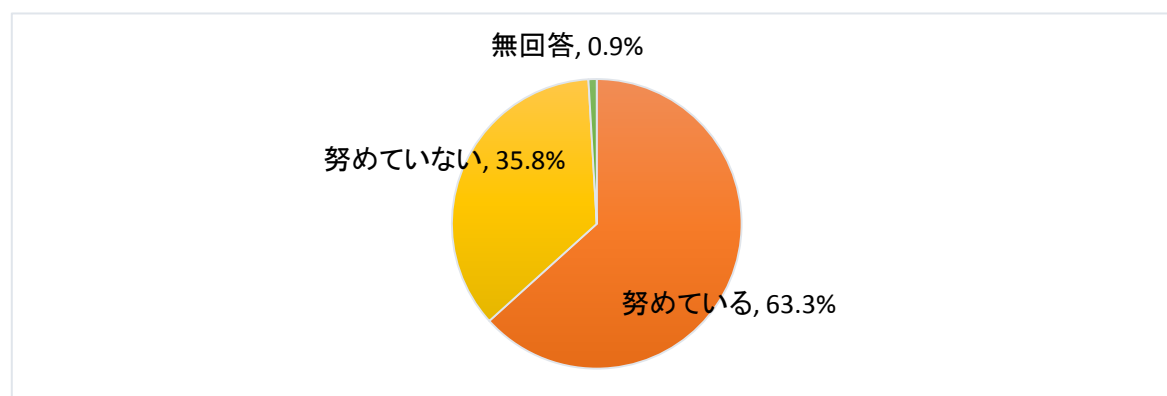
【問14】あなたのご自宅では、道路に面してブロック塀を築造していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
築造している	109	38.2%
築造していない	175	61.4%
無回答	1	0.4%
計	285	100.0%



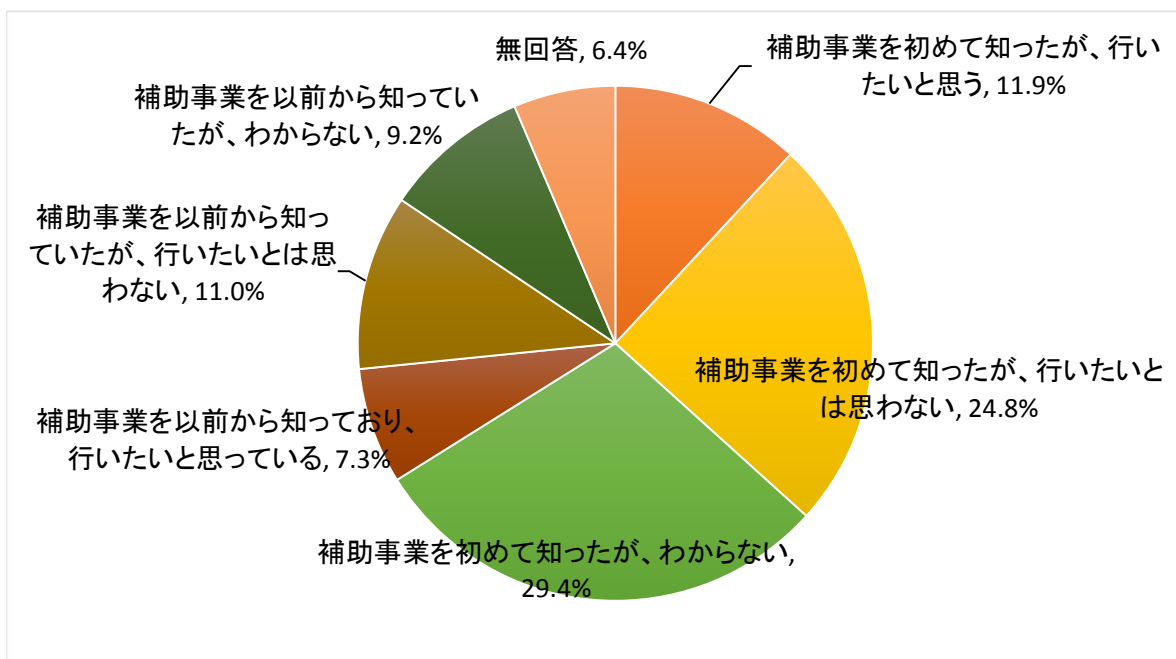
【問14-1】問14で「築造している」と答えた方にお聞きします。地震の揺れでブロック塀が倒壊しないよう適切な維持管理に努めていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
努めている	69	63.3%
努めていない	39	35.8%
無回答	1	0.9%
計	109	100.0%



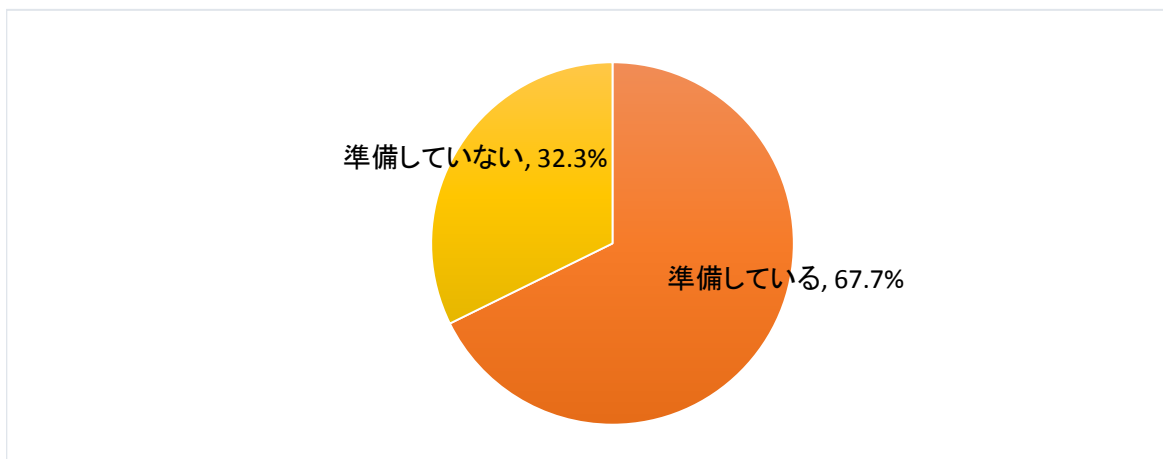
【問14-2】問14で「築造している」と答えた方にお聞きします。
 県では、平成31年4月から市町と連携して、民間危険ブロック塀などの撤去工事に要する費用の一部を助成する事業（補助事業）を実施していますが、今後、補助事業を利用して撤去工事を行いたいと思いませんか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
補助事業を初めて知ったが、行いたいと思う	13	11.9%
補助事業を初めて知ったが、行いたいとは思わない	27	24.8%
補助事業を初めて知ったが、わからない	32	29.4%
補助事業を以前から知っており、行いたいと思っている	8	7.3%
補助事業を以前から知っていたが、行いたいとは思わない	12	11.0%
補助事業を以前から知っていたが、わからない	10	9.2%
無回答	7	6.4%
計	109	100.0%



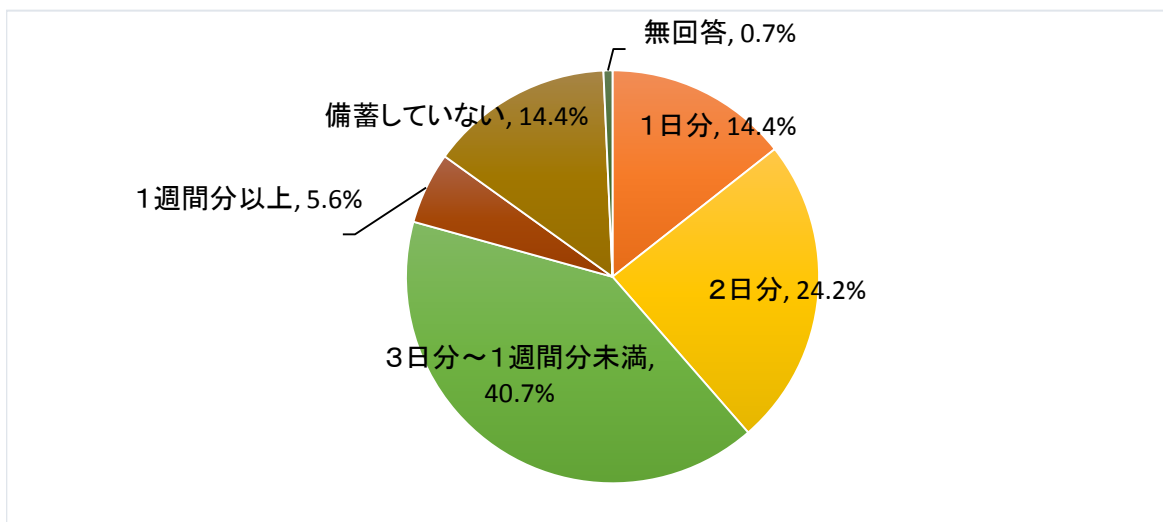
【問15】ここからは全員の方にお聞きします。
 あなたのご家庭では、非常食料、飲料水、常備薬、携帯ラジオ、懐中電灯など、避難の際に必要な物をすぐ持ち出せるよう準備していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
準備している	193	67.7%
準備していない	92	32.3%
計	285	100.0%



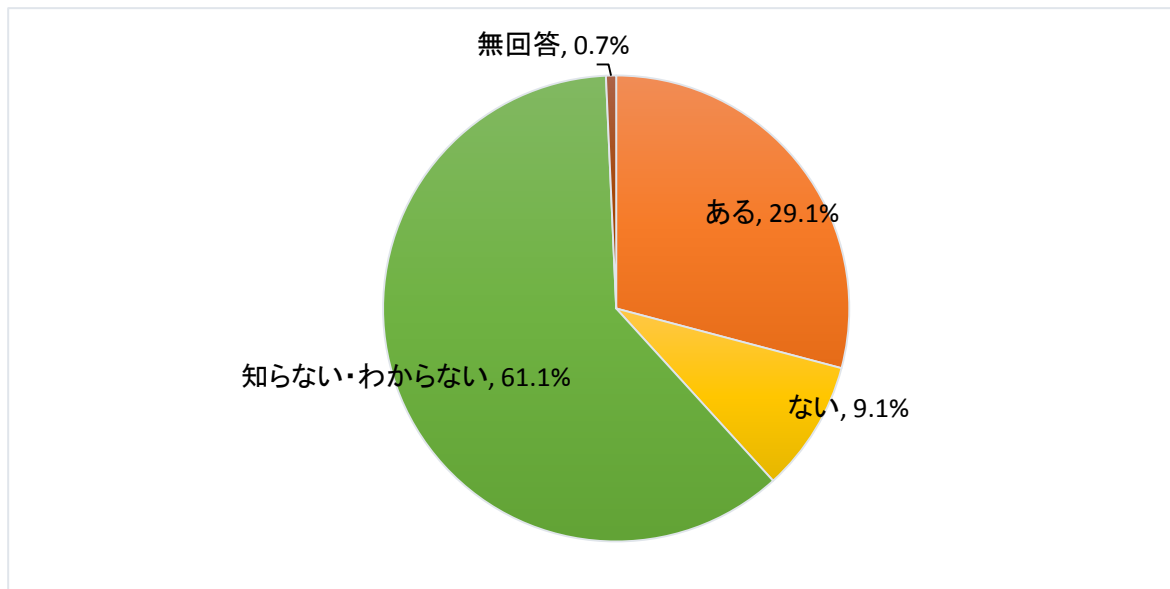
【問16】あなたのご家庭では、地震により交通手段、電気、水道などライフラインが使えなくなった場合に備えて、食料、飲料水などを何日分備蓄していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
1日分	41	14.4%
2日分	69	24.2%
3日分～1週間分未満	116	40.7%
1週間分以上	16	5.6%
備蓄していない	41	14.4%
無回答	2	0.7%
計	285	100.0%



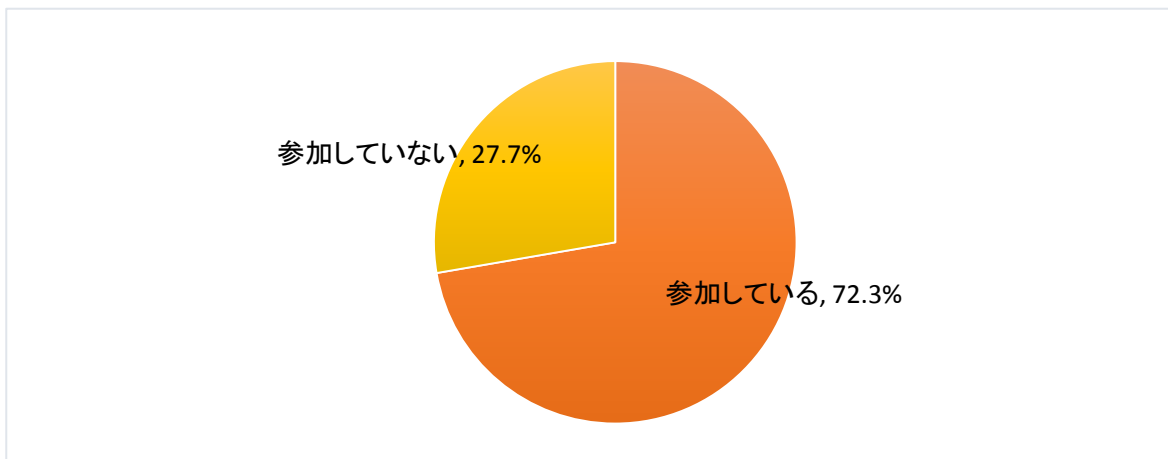
【問17】あなたの住んでいる地域に、自主防災組織はありますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ある	83	29.1%
ない	26	9.1%
知らない・わからない	174	61.1%
無回答	2	0.7%
計	285	100.0%



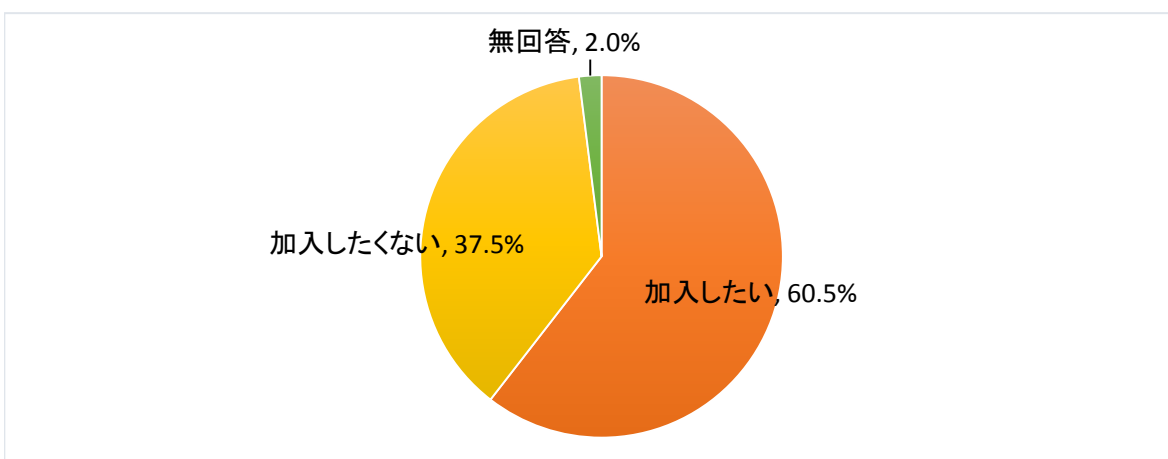
【問17-1】問17で「ある」と答えた方にお聞きします。
 あなた又はあなたの家族は、自主防災組織の活動に参加していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
参加している	60	72.3%
参加していない	23	27.7%
計	83	100.0%



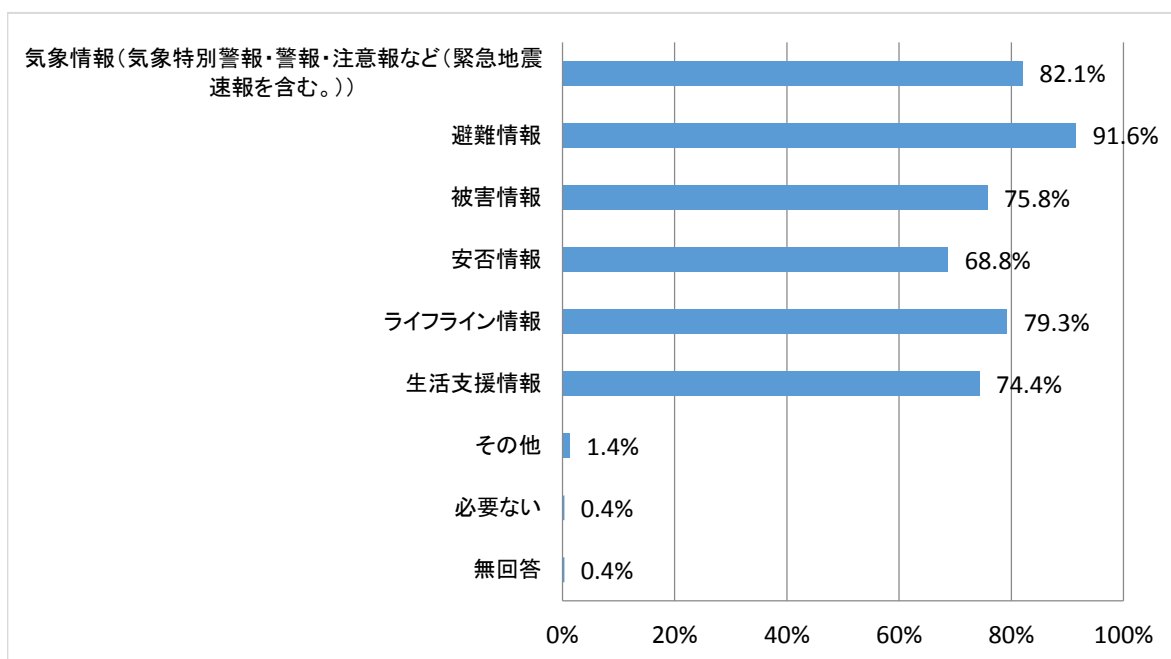
【問17-2】問17で「ない」または「知らない・わからない」と答えた方にお聞きします。
 もし、あなたの住んでいる地域に自主防災組織があれば、加入したいと考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
加入したい	121	60.5%
加入したくない	75	37.5%
無回答	4	2.0%
計	200	100.0%



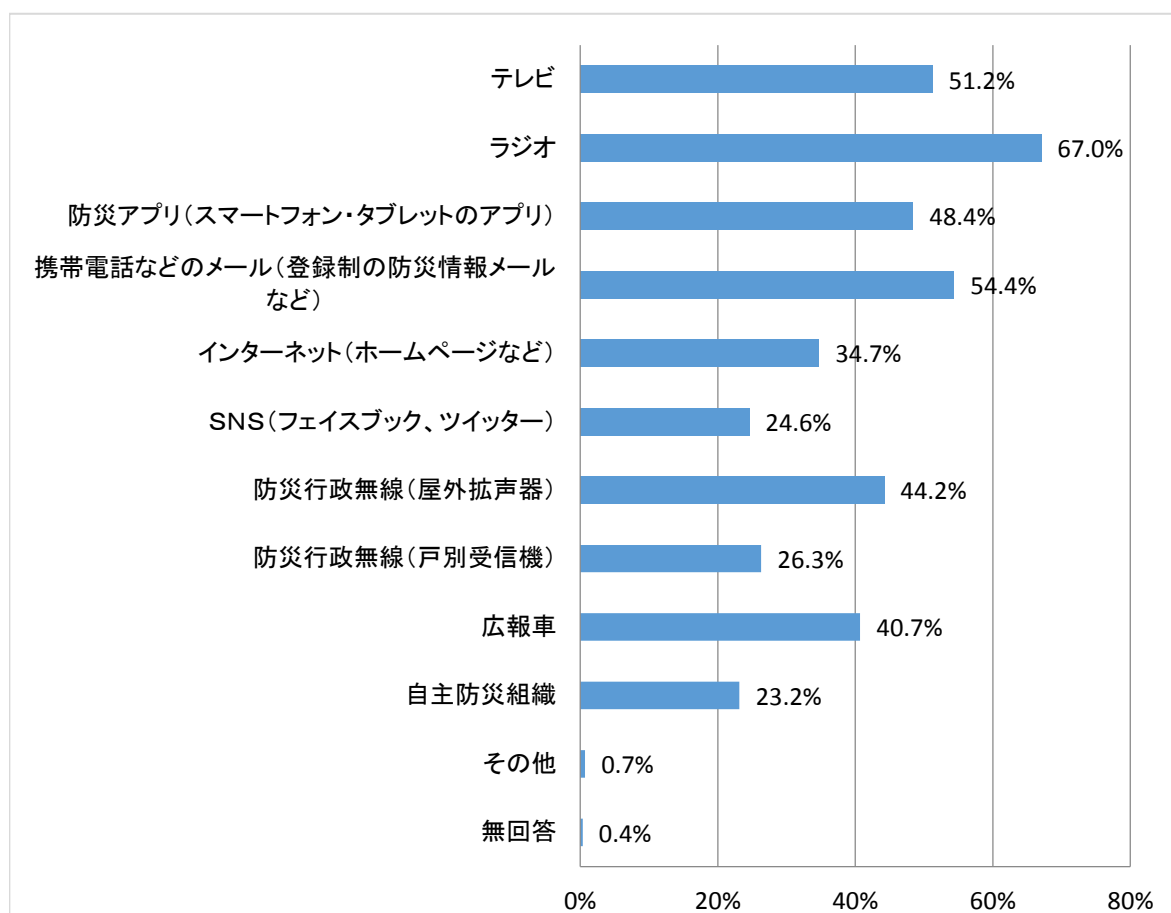
【問18】 全員の方にお聞きします。
 あなたは、南海トラフを震源とする地震などの大規模災害発生時に、どのような情報が必要だと思いますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
気象情報(気象特別警報・警報・注意報など(緊急地震速報を含む。))	234	82.1%
避難情報	261	91.6%
被害情報	216	75.8%
安否情報	196	68.8%
ライフライン情報	226	79.3%
生活支援情報	212	74.4%
その他	4	1.4%
必要ない	1	0.4%
無回答	1	0.4%



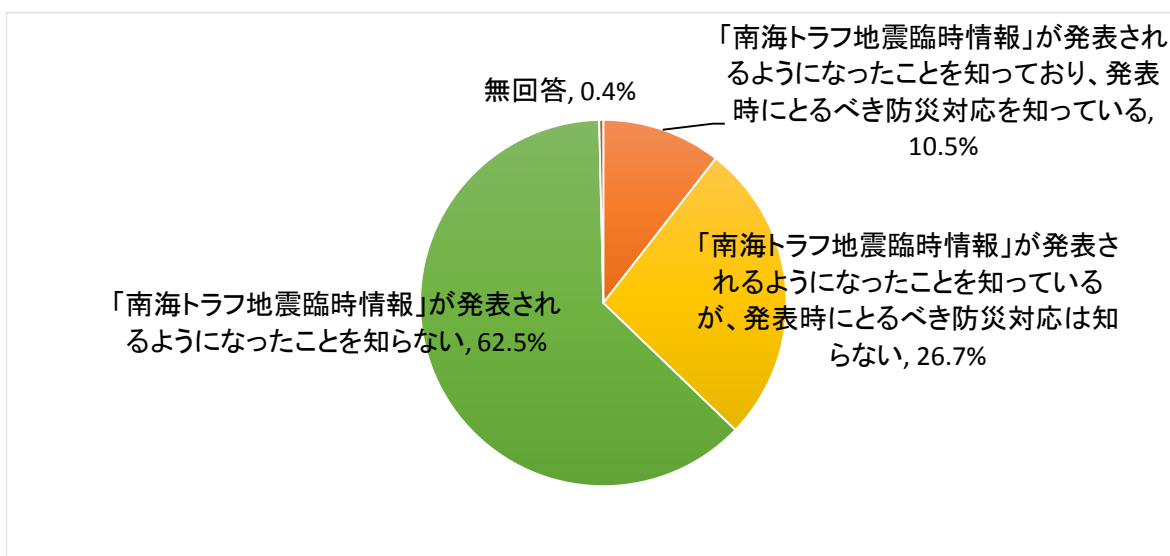
【問19】あなたは、南海トラフを震源とする地震などの大規模災害発生時にどのような情報収集手段が有効だと思いますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
テレビ	146	51.2%
ラジオ	191	67.0%
防災アプリ(スマートフォン・タブレットのアプリ)	138	48.4%
携帯電話などのメール(登録制の防災情報メールなど)	155	54.4%
インターネット(ホームページなど)	99	34.7%
SNS(フェイスブック、ツイッター)	70	24.6%
防災行政無線(屋外拡声器)	126	44.2%
防災行政無線(戸別受信機)	75	26.3%
広報車	116	40.7%
自主防災組織	66	23.2%
その他	2	0.7%
無回答	1	0.4%



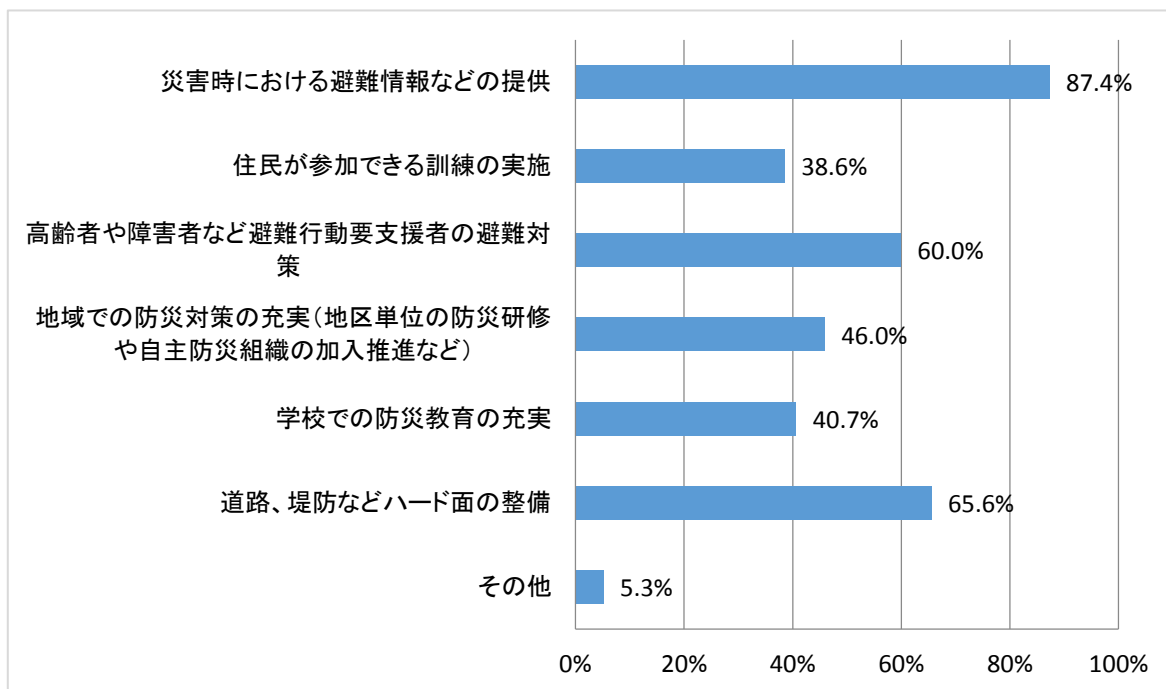
【問20】あなたは、南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されるようになったことを知っていますか次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
「南海トラフ地震臨時情報」が発表されるようになったことを知っており、発表時にとるべき防災対応を知っている	30	10.5%
「南海トラフ地震臨時情報」が発表されるようになったことを知っているが、発表時にとるべき防災対応は知らない	76	26.7%
「南海トラフ地震臨時情報」が発表されるようになったことを知らない	178	62.5%
無回答	1	0.4%
計	285	100.1%



【問21】あなたは、県や市町が実施する防災対策としてどのようなことを期待しますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 285	
	回答者数	構成比
災害時における避難情報などの提供	249	87.4%
住民が参加できる訓練の実施	110	38.6%
高齢者や障害者など避難行動要支援者の避難対策	171	60.0%
地域での防災対策の充実(地区単位の防災研修や自主防災組織の加入推進など)	131	46.0%
学校での防災教育の充実	116	40.7%
道路、堤防などハード面の整備	187	65.6%
その他	15	5.3%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。